

本年度の重点目標！「日々の挑戦と感謝を習慣にする子供の育成」

令和6年度もよろしくお願いいたします。11日（木）に新1年生157名が入学してきたことから、全校児童894名でのスタートとなりました。4月8日始業式に、私は子供たちに次の話をしました。

行きたい学校・クラスってどんな学校・クラスですか。あいさついっぱい为学校、掃除が行き届いている学校、自分が困ったときは助けてくれる友達が近くにいる学校、みんなで学びたいことを計画立ててみんなで協力しながらやってみる学校、思いっきり遊べる学校、・・・などを思い浮かべるのではないのでしょうか。

校長先生もそんな学校にしたいと思い、令和6年度にめざしたい中央っ子は「日々の挑戦と感謝を習慣にする中央っ子」です。日々、目標達成に向けて挑戦し続けてください。日々、自分も友達も大切にしてください。日々、友達とよりよい解決策を見つけてください。キーワードは「こころざし」「おもいやり」「ひらめき」です。この目標を達成するためには、「ありがとう」の心を使いこなすことです。早速、今日からたくさんの「ありがとう」を見付けてください。

本校児童のよさは、「人の役に立つ人間になりたい」という思いが全国の数値よりも高いのですが（全国学力・学習状況調査児童質問紙：6年生対象）、主体性と関連のある「挑戦心・達成感・規範意識」の質問項目になると、苦手さが見えてきます。そこで、この1年間で達成したい目標に「挑戦心」と、幸せの4つの因子である「ありがとう、やってみよう、なんとかなる、ありのままに」の「ありがとう」を伝えることを設定しました。子供にとって「行きたい学校」をつくりたいと思っています。

～ **本校は、CS（コミュニティー・スクール）志免町立志免中央小学校です。**～

本校は、「コミュニティー・スクール」を導入して3年目になります。コミュニティー・スクールとは学校運営協議会制度のことで、学校と共に保護者や地域住民が協議して、地域性を生かした学校運営を進めていくことをいいます。昨年度は現6年生も地域の方々と自分の住んでいる地域をどうしていきたいか、中央っ子を守る会の皆様と熟議をしました。地域の人とつながるために必要な力を身に付けることが、将来出会う人とのつながりに広がっていくと思います。学校では、生活科・総合的な学習の時間での学びを中心に取り組んでいく予定です。

